

たかけい学報

The Bulletin of Takasaki City University of Economics

高経大生の
キャンパスライフを
サポートする情報誌



01-04

新学長に迫る 水口剛って どんな人？

05-06 新入生紹介

07-08 新任教員紹介

09 学生クローズアップ

10 ふるさとを語る

11-12 高経大の「神」授業

13 高経大のある街、たかさき

14-15 たかけい INFORMATION

no.

105

水口剛ってどんな人？



2021年4月に経済学部の水口先生が新学長に就任しました。環境会計などを専門とし、近年注目を集める責任（ESG）投資の執筆や講演にも精力的に活動する水口先生。民間企業を経験した後、研究者の道に進んだ経緯や、これからの高経大のビジョンまで幅広く話を伺いました。

研究者になる前はダイビング漬け

勉強しなかった大学時代

た かけい学報（以下、た学） 学長就任おめでとうございます。今日は「たかけい学報」読者のために、学長の紹介をしたいと思います。
水口先生（以下、水口） どうも。いつも読んでます。よろしくお願ひします。

た学 大学時代はどんな学生だったのですか？

水口 勉強はしない学生でしたね。ダイビング部だったので、毎週のようにポロイ車で伊豆の海に潜りに行っていた思い出がありません。

た学 へー、意外ですね。ダイビングをした中で、一番印象に残っているのはどこですか？

水口 自分が行った中で一番美しかったのは小笠原です。ウミガメやマンタ（イトマキエイ）に出会いました。でも、一番足繁く通ったのは伊豆の若松崎ですね。正規のダイビングスポットではないんですが、クラブでタンクやコンプレッサー（空気を充填する装置）を持っていたので、よく勝手に潜っていました。当時はそれが許された時代でした。

民間企業を辞め公認会計士に

た学 卒業後は民間企業に勤めていますよね。大学教員を目指していたわけではないのですか？

水口 はい、卒業後はまずニチメンという総合商社に就職しました。その後、日商岩井と合併して、今は双日になっています。その頃、まさか自分が大学に勤めるようになるなんて、思ってもいませんでした。

た学 会社では何をしていたんですか？

水口 ダイビングですね。

た学 えっ？

水口 ニチメンにもダイビング部があって、やっぱり毎週のように海に行っていたんです。でもちゃんと仕事もしていて、経理部に配属されました。

た学 会計の仕事をしていたんですか。大学時代から会計学は得意だったんですか？



学長プレイバック

- 1 中国の辺境で少数民族の皆さんと。
- 2 海に何度も何度も潜った大学・ニチメン時代。
- 3 ニチメンに入社したばかりの頃。水口先生は中列右側。



水口 いえいえ、会計のことは全く知りませんでした。会社に入って初めて簿記を習ったんです。

た学 その後会社を辞めて公認会計士になっていますよね。仕事をしながら勉強するのは大変だったでしょうね。

水口 いえ、仕事をしながら会計士の勉強をしたわけではなくて、まず辞めたんです。それから突然のようにTACに通い出して、1年半勉強して会計士試験に受かりました。

た学 何だか行き当たりばつりに聞こえますけど、じゃあなぜ会社を辞めたんですか？

水口 うーん、何ででしょうねえ？今となっては、全く謎です。ただ、経理部の後、中国で1年間勉強する機会があって、その時にチベットや敦煌、青海省といった中国の辺境を旅して回りました。それで日本に帰ってきて、たぶん「このまま組織にいていいのだろうか」と思ったのではないのでしょうか。何しろ若造でしたから。

NPOの活動が一生の研究テーマに

た学 先生は環境会計という分野を研究されています。今伺った経歴のどこで環境問題に出会ったのでしょうか？

水口 実は会計士になった直後くらいに、アメリカのSRI（Socially Responsible Investment：社会的責任投資）という活動に出会いました。これは年金や投資信託などのプロの投資家が、環境や社会のことも考えて投資するという考え方です。ちょうどアメリカでバルディーズ号というタンカーが座礁、原油を海に流出させる事故があり、SRIの投資家たちがグループを作って「バルディーズ原則」という原則を打ち出しました。企業の利益追求活動は環境を破壊しない範囲ですべきだという原則です。なるほどと思い、日本にもこの考え方を広めようとバルディーズ研究会というグループを作って活動

を始めました。これが環境問題との出会いでした。

た学 それは仕事だったんですか？

水口 バルディーズ研究会は今で言うNPO（非営利組織）です。会員の多くはサラリーマンや大学教員で、仕事が終わった後、夕方から集まって研究会をしていました。私はTACの公認会計士講座で経営学の講師をしながら、バルディーズ研究会の事務局をしていたのです。

た学 それが環境会計につながった？

水口 そうですね。当時私たちは、企業が環境問題にどのように取り組んだかを毎年報告する環境報告書というものを作成すべきだという主張をしていました。その延長線上に環境会計もあったのです。今、世の中ではESG投資（環境、社会、ガバナンスに配慮した投資）やサステナビリティ報告書などが話題になっているのですが、その原型は、すべてこの頃にあったと思っています。

高経大にもサステナビリティ経営を

高経大に来て24年

た学 大学教員になったきっかけは何だったのですか？

水口 バルディーズ研究会を通じて大学の先生とは交流がありました。学会で共同発表したり、雑誌に論文を書いたりしていたら、公募があるので応募してみても、と勧められる人がいたのです。そこで応募したら採用して頂き、今に至っています。

た学 着任時から大学の印象は変わりましたか？

水口 1997年に着任してもう24年ですから、すっかりこの大学に落ち着いたのですが、当初から印象はあまり変わりません。もちろ

ん建物などはずいぶん新しくなり、先生方も入れ替わったのですが、学生の印象は変わらないなあと思います。

社会課題を解決する大学

た学 学長としての思いを聞かせてください。

水口 私は今まで金融機関や企業の人に、さんざん「サステナビリティ経営」ということを主張してきました。本業を通して環境や社会の課題を解決することが、結局は自社のためにもなるんですよ、という考え方です。他人にあれだけ言ってきたので、自分が学長という立場になった以上、大学もサステナビリティ経営をしなければと思っています。

た学 それは具体的にはどういうことですか？

水口 18歳人口の減少など、大学を取り巻く環境は厳しいですが、高崎経済大学は先人の努力のおかげもあり、当面は安泰だと思います。でも10年後、20年後はどうでしょうか？少子化や地域社会の疲弊で受験生が減り、そこに豪雨や水害が追い打ちをかける。そんな時に大学同士が少なくなった受験生という「限られたパイ」を取り合うのは愚かです。そうではなくて、女性の働き方や地域の再活性化、社会の脱炭素化など社会や環境の課題に取り組むことで、問題そのものを解決し、結果的に大学も助かる、というふうでありたい。そしてそういう活動をすることで「高崎経済大学っていい大学だよ」と世間の人に思ってもらい、そのことでさらに評判が高まったらいいなと思っています。

た学 大学はどうしたら社会や環境の課題の解決に貢献できるのですか？

水口 大学の本業は教育と研究ですから、教育と研究を通じて貢献するしかありません。まずは2021年度の後期にサステナビリティ

をテーマにした特別講義「世界と日本の未来を考える」を企画しています。そういったことを学んだ皆さんが、卒業後に社会のあちこちで活躍し、結果的に世の中が良くなることを期待しています。

た学 成果が見えるのはいつ頃でしょうか？

水口 そりゃあ、すぐに目に見える成果が出るとは思いません。そもそも環境や社会の課題は複雑で、簡単には答えの出ないことばかりです。時間がかかるのは大学の評判も同じで、地道な積み重ねしか方法はありません。本学はそういう積み重ねを今までもしてきたと思います。そのことをできるだけ「見える化」していきたいと思っています。

大学運営に生きる学外での活動

た学 学長は大学の外でもいろいろな活動をされていますよね。

水口 はい、金融庁の有識者会議や環境省のタスクフォースなどの座長をしています。いずれも学長になる前から続けています。私にとっては環境や社会の課題に取り組む方法の一つであり、バルディーズ研究会の頃から地続きの活動のように感じます。一種のライフワークですかね。

た学 大学にとってはどんな意味があると思われますか？

水口 私自身は学外の一流の方とお会いすることで大変勉強になっています。それをいずれは大学の運営にも生かせるよなと思っています。また、今度の特別講義で各界の識者をお招きするにあたっては、学外の人的ネットワークが助けになりました。本学では私だけでなく多くの先生方がさまざまな委員会などの委員や座長を引き受けていらっしゃいます。それは専門家として期待されているということですから、大学の評判にもつながります。ぜひ学外でも積極的に活躍してほしいと思います。

学長の素顔に切り込む 一問一答！

おすすめの本を教えてください。

おすすめというか、一番好きな本はユヴァル・ノア・ハラリの『サピエンス全史』ですね。

趣味は何ですか？

健康のために時々ジョギングしたり、時々泳いだり。たまに映画も見ますが、たぶん一番の趣味はESGについて調べること。「ESGおたく」なので。

学長になって変わったことはありますか？

副学長室では書類を積み上げていましたが、学長室がそれではまずいので、こまめに片付けるようになりました。いつまで続くことやら。

今一番やりたいことは何ですか？

今やっていること、かな？基本的にはやりたいことをしています。もうちょっと時間が欲しいなとは思っています。

海外には何か国くらい行きましたか？

長く滞在したのは学生時代のオーストラリア、ニチメン時代の中国、そして大学から国外派遣研究で行かせてもらったロンドン（イギリス）です。4、5日から一週間くらい仕事で行っただけなら、アメリカ、フランス、スイス、ノルウェー、オランダ、台湾、インド、マレーシア、トルコなど。もう一回国外派遣研究に行きたかったのですが、そのチャンスはなくなりました。残念です。

学生へのメッセージ

自分の周りだけでなく社会に関心を

その1 基本的には自由にのびのび大学生活を送ってもらえばよいのですが、社会のことにも関心を持ってほしいと思います。気候変動や生物多様性の危機、人権問題や経済格差の拡大など、社会には課題が山積みです。

その2 大学は何とか対面授業を維持したいと努力していますが、コロナの感染リスクが一定以上に高まれば遠隔に切り替えざるをえません。対面授業を維持するには感染者が増えないこと、つまりは皆さんが感染しないことが一番です。もちろん授業のためだけでなく、自分自身や家族のためにも、できる限り感染リスクを抑えて暮らしてください。

学長プレイバック

- 1 大学の国外派遣研究で行ったロンドン。
- 2 今年の3月に卒業したゼミ生たちと。



水口 剛

みずぐち・たけし/1962年生まれ。筑波大学第3学群社会工学類卒。ニチメン(株)、英和監査法人などの勤務を経て、高崎経済大学経済学部教授。2021年4月から高崎経済大学学長。博士(経営学)(明治大学)。研究分野は、責任投資(ESG投資)、非財務情報開示、環境会計など。

就任中の主な学外委員

金融庁サステナブルファイナンス有識者会議 座長、金融庁・GSG国内諮問委員会共催 インパクト投資に関する勉強会 座長、環境省ESG金融ハイレベル・パネル 委員、環境省ポジティブインパクトファイナンスタスクフォース 座長、東和銀行株式会社 社外取締役、特定非営利活動法人 日本サステナビリティ投資フォーラム 共同代表理事、社会関連会計学会 理事、環境経済・政策学会 監事など。



* 令和3年度 新入生紹介 *

新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、今までとは全く違う環境での受験勉強を続け、見事合格した令和3年度の新入生。入学式で宣誓を務めた佐藤海里さんの代表挨拶と、新入生5名へのインタビューで新入生を紹介します。

入学おめでとう!



経済学部1年
かいり
佐藤 海里
(秋田県立秋田南高等学校出身)



個人の興味関心によって意欲的に学べる大学

この春、私は令和3年度新入生として高崎経済大学に入学しました。未だ新型コロナウイルスの感染拡大は収まるところを知らず、日々徹底した感染対策に努めながら、私たちの大学生活は始まりました。私の出身の秋田県では、入学式に桜が咲いていないのが普通ですが、高崎は早くも桜が満開で驚きました。高崎市は都会的な面と地方的な面を兼ね備えた都市であり、様々な国や都道府県から集まる高経大生にとって、非常に生活しやすく学びやすい環境だと感じています。高経大は十人十色の夢や目標、様々な背景を持った人が、それぞれの興味・関心に合った分野を選択して意欲的に学べる大学です。授業は、大きな教室で受ける授業から少人数でのグループワークをメインとした授業まであり、知識よりも意欲を問われているように感じます。さらに、部活動やサークルは学生主体で活動しており、イベントの企画運営やボランティアに力を入れている団体もあります。私たち新

入生に先輩方は新生活について親身になって相談していただき、本当に感謝しています。また、キャリアに関するイベントや資格取得に向けての手厚い支援があり、今後の進路選択の助けになっています。

これからの4年間で自立した生き方を見つけたい

私が高校生のとき、理系だったにもかかわらず経済学部を目指した理由の一つに、日々報道されていた新型コロナウイルスが大きく影響しています。特に、新型コロナウイルスが経済へ与えた影響は、コロナ禍でもコロナが終息した後も、世界中の人々が生きていくうえで大きな課題であり、学ぶべき対象だと考えたからです。そのため授業では経済を社会全体や企業など、多角的な視点から分析できるように励み、新時代の自立した生き方を模索したいです。大学での4年間は、人生の中でも特別自由な時間だと思います。だからこそ、日々の生活を大切に、有意義な4年間だったと卒業式で胸を張って言えるよう、頑張っていきます。

地域政策学部 照井 愛菜

(宮城県仙台二華高等学校出身)

- A1 車が多い。風が強くて買い物に行くにも自転車がなかなか進まず大変。
- A2 様々な県の出身者がいて地域ごとの違いを話したりするのが楽しい。
- A4 勉強もサークルもバイトも充実させてちゃんと卒業する!



A3 留学とサークルと旅行! 留学や旅行に行つて視野を広げたい!

新入生に質問!



- Q1 高崎の印象を聞かせて?
- Q2 入学して1ヶ月過ごした感想は?
- Q3 大学でやりたいことを教えて?
- Q4 4年後の自分にに向けて一言!

A4 夢の実現に向けて、勉強も部活も今よりレベルアップして4年後卒業できるようにしたい。

地域政策学部 築山 稜平

(愛知県立岡崎高等学校出身)

- A1 身の周りの物は何でも揃い、自然も豊かなので生活しやすいと感じています。
- A2 緑豊かで、授業も身になるものがたくさんあり、充実しています。
- A3 自分のモットーである、文武両道を目指して、勉強も部活も頑張りたい!



A4 就職は第一希望、部活(硬式野球部)は一部優勝を目指して頑張ります!!

地域政策学部 竹田 洋陸

(福島県立磐城高等学校出身)

- A1 想像していたより商業施設が充実していて、都会に住みやすいと思いました。
- A2 最初は不安でしたが、一人暮らしにも慣れてきました。ただ、高崎の暑さと強風にはなかなか慣れないです。
- A3 部活と学業の両立、資格取得も頑張りたいです。また、高崎のいろいろな場所も巡ってもっと高崎のことを知りたいと思います。



A3 資格取得や英語のスキル向上に励みたいです。また、教職課程をとっているのでもっと力を入れています。

経済学部 柳澤 実里

(長野県松本織ヶ崎高等学校出身)

- A1 商業施設が豊富で、生活しやすいです。駅周辺は活気があって、大学周辺は落ち着きがあって過ごしやすい印象です。
- A2 一人暮らしを始めて家事と講義をこなしていくのは大変でしたが、たくさん友達できて毎日が楽しいです。
- A4 大学でしかできないことにどんどんチャレンジして、楽しみながらいろいろな経験を積んでいきたいです。



A3 部活動や2年生からのゼミナール、バイトや資格取得などやりたいことはたくさんあり、全部経験していきたいです!

経済学部 川村 颯太

(岩手県立盛岡第一高等学校出身)

- A1 アパート周辺にスーパーやコンビニ、飲食店が多くあるので便利です。
- A2 高経大は対面の授業が行われているので、友達や先輩と早くから交流できて安心しています。
- A4 4年間しっかりと勉強して、早く親孝行してください!



令和3年度 新任教員紹介

今年度は5名の新しい教員を迎えることができました。
みなさんに簡単な自己紹介をお願いしました。
意外な一面が見えてくるかもしれません。



経済学部
経営学科
准教授
澤田 悠紀

略 歴	出身地：東京都 最終学歴：ハーバード大学法科大学院 LL.M. 職歴：California Lawyers for the Arts、帝京大学、 明治大学知的財産法政策研究所を経て現職
専門分野	知的財産法、文化と法・芸術と法・建築と法
趣味・特技	交響楽団や室内楽団でバイオリン(バイオリンよりも大きくチェロよりも小さく、人知れず「まんなか」をがんばる弦楽器)を弾いています。合宿しますが、練習よりも温泉のほうに熱心になりがち。趣味は、歴史的建造物をめぐりながら各地の伝統に触れつつ美味しいものを食べることです。特技はあまり無いのですが「お味噌を作っています」というと珍しがられます。今冬は、群馬県の在来種大豆&内陸製塩を高崎市内で育てられた糴で仕込んでみたいと思います。
私は〇〇な人間です	大学時代の恩師には「燃費の悪い人間」と呼ばれていました。美味しいものを頻繁に摂取しないとパフォーマンスに不具合が生じるからのようです。
今後の抱負	皆さんが大学卒業して就職して定年退職したあとも、時折、ふと思い出していただけるような教員になりたいです。
学生へのメッセージ	よく寝て、よく食べる。勉強はそれからです。



アルプス散歩 ジョージ・クルーニーと?



経済学部
経営学科
講師
沈 律

略 歴	出身地：韓国 龍仁市 最終学歴：早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程修了、博士(法学) 職歴：現職
専門分野	会社法、商法、合同会社制度
趣味・特技	趣味は読書、映画・ドラマ鑑賞、散歩です。特技は写真、料理などです。
私は〇〇な人間です	私は、コミュニケーションが好きな人間です。他の人々と話し合っ、色々な意見を聞くことを好みます。自分が知らないものを他人との会話を通じて勉強できるのが大好きな人間です。
今後の抱負	私は、学生にとって役に立つ人になりたいです。それは、自分が担当する科目の専門知識を教えることだけではなく、今まで私が出会った大学や大学院の先生方のように、悩ましいことについて気軽に相談できるアドバイザーになればと思います。
学生へのメッセージ	大学の生活は、皆さんの人生において様々な意味で重要な時期であり、大学でしか経験できないこともあると思います。大学での4年間の時間は、とにかく、楽しく過ごしてください。興味が湧くものについて夢中になったり、色んな人々と付き合ったり、話し合ったりすることなどが、すべて皆さんにとっての宝物になるので、ぜひ積極的に有意義な学生生活を送ってください。



軽井沢の白糸の滝 韓国の濟州(チェジュ)島



地域政策学部
地域づくり学科
教授
原 史子

略 歴	出身地：群馬県 最終学歴：立教大学大学院社会学研究科応用社会学専攻博士後期課程単位取得退学 職歴：金城学院大学、昭和女子大学等を経て現職
専門分野	社会福祉学、児童家庭福祉論
趣味・特技	趣味は、映画を観ること、音楽を聴くこと、旅行です。映画は映画館で観ることが、音楽はライブで聴くことが好きです。コロナ禍でコンサートや旅行に行きにくくなってしまっていることが残念です。最近は癒しを求めてアロマにはまっています。生活の様々な場面で香りが助けになることを実感しています。
私は〇〇な人間です	動物と自然が好きで人間です。現在ペットはいませんが、動物と触れ合ったり、花や木々に囲まれると気持ちや和みます。特に、出身の小学校に大きな樺の木があったためか巨木好きです。いつか巨木巡りをしたいと思っています。
今後の抱負	共生社会の実現に少しでも近づけるように、教育・研究・社会活動に取り組んでいきたいです。「これはおかしい」「フェアでない」「どうにかしたい」という気づきや想いを基に行動を起こせる人材を育成することを目指したいです。
学生へのメッセージ	自分が望み実現しようとさえすれば、何でもできるのが大学生生活だと思います。これまでやってみたかったことに挑戦する、行ってみたかったところに行くなど、どんなことでも良いので主体的にチャレンジしてほしいと思います。学生のみならず、大学生生活を有意義なものにできることを願っています。



懐かしの樺の木 とときどき行く厩舎の馬と一緒に



地域政策学部
地域政策学科
教授
山本 匡毅

略 歴	出身地：神奈川県 最終学歴：中央大学大学院経済学研究科博士後期課程修了、博士(経済学) 職歴：行政系シンクタンク研究員、山形大学人文社会学部准教授、 相模女子大学人間社会学部准教授を経て現職
専門分野	経済地理学、機械産業論、中小企業論
趣味・特技	鉄道や旅行が趣味です。小学校、中学校は鉄道研究部でした。旅行や出張で、これまでに全国47都道府県すべてに訪問したことがあります。
私は〇〇な人間です	元々、まち歩きが好きな人間です。コロナ禍になって、自宅から歩ける範囲でまち歩きをすることが多くなりました。子どもと一緒にスマホの古地図を見ながら、暗渠となった川を源流から歩いたりしています。
今後の抱負	まずは高崎市や群馬県を知りつつ、高崎経済大学に馴染みたいと思います。私の担当が中小企業論なので、学生の皆さんに地域にある目立たないけれどもきりりと光る中小企業の魅力を知ってもらえるように努めたいと思います。
学生へのメッセージ	街中の商店街が寂れていると感じたり、町工場が大変そうに思うかもしれませんが。しかしながら、今ある姿がすべてを語っているわけではありません。商店街も町工場も繁栄した時代があり、今も存続する理由があるのです。目の前の光景は当たり前ではなく、歴史の変化の中で生み出された形です。今ある当たり前に疑問を持って、学問と向き合ってほしいと思います。



下関旅行の一コマ 若手県議会での講演



地域政策学部
地域づくり学科
講師
佐藤 和宏

略 歴	出身地：静岡県 最終学歴：東京大学人文社会学系研究科社会学研究室、博士(社会学) 職歴：日本学術振興会特別研究員、東京大学社会科学研究所特任研究員を経て現職
専門分野	出身の研究室が社会学なので社会学も勉強しましたが、社会政策論とくに住宅政策を専門にしています。博士論文では、高度経済成長期の東京のアパートや家主さんについて調べました。
趣味・特技	趣味がないと長年思っていたのですが、それは「趣味です!」と人にオープンに言える趣味がないというだけの話で、ひとりでコソコソ映画を見に行ったり、深夜ラジオを聴いたりするのが好きです。
私は〇〇な人間です	リトルトゥースです。オードリーのオールナイトニッポンのリスナーのことを指します。
今後の抱負	これまでは非常勤の経験しかなかったので、一つの大学で学生のみならずと継続的に一緒に学んでいくというのが初めてで、これからどうなるんだろうと思っています。無理しすぎず、学生のみならずが充実した日々を過ごせるように、努力したいと思います。
学生へのメッセージ	無趣味で友人も少ないこともあって、自分が写っている写真がほとんどないことに気が付きました。ぜひ学生の皆さんには、趣味や友人をつくり、楽しい日々を過ごしてほしいと思います。趣味や友人関係がないと、こういうパンフレットに、授業風景の写真が載ることになります。



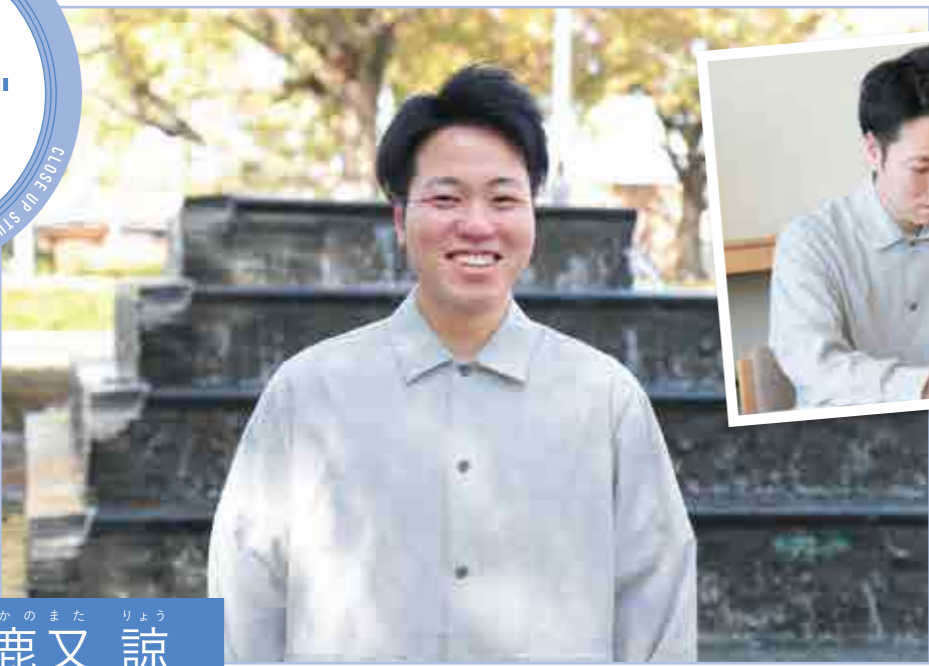
授業では雑誌やマンガをすすめることもあります



学生クローズアップ



経済学部経営学科4年 鹿又 諒



現役大学生、公認会計士試験に合格！

公認会計士になろうと思ったきっかけ

私はキャリアを通して自分なりの武器を持ち、様々な形で社会に対して価値を提供できる人間になりたいという思いがあります。公認会計士の魅力を知ったのは、高経大で開催された簿記講座と公認会計士の方の講演会です。まず、少ない勘定でも企業の多くの情報を知ることができる簿記に興味を持ち、深く学びたいと思いました。そして講演会では、各企業の健全化や活性化に携われる監査業務や公認会計士のキャリアの道の広さなどに魅力を感じました。公認会計士は、自分の思いを満たす最適な職業だと感じました。さらに、自分の仕事にプロとしての誇りを持つ公認会計士の方に憧れを抱きました。

高経大には成長できる環境が充実

上記で述べた簿記講座は、大変良かったです。簿記の基礎を身に付けることができるだけでなく、会計士の魅力を知ることができ、参加して良かったと今でも思うので、おすすめです。また、高経大の講義やゼミで学習した内容が会計士試験に出題されることもあり、充実していると感じました。さらに、勉強する環境が整っていると感じました。私は大学の図書館で勉強をしたことがありますが、静かで机が広く、椅子もふかふかなので長時間の勉強が可能です。誘惑が多く、家で勉強できない方には最適な場所だと思います。このほかにも高経大では、様々な機会が提供されており、成長できる環境がある高経大で良かったです。

合格するまで大変だったこと

私は、2年間ほぼ毎日勉強をしました。しかし、勉強をしたという気持ちに波があり、時にはだらけたくなると友達と遊びたくなることがありました。大学生なのでそう思うのは仕方がないですが、そんなときでも気持ちをぐっとこらえて勉強をしました。さらに、コロナで試験が3か月延期したときが精神的に一番きつかったです。早く勉強を終わらせたいという気持ちがあったので、延期した期間の勉強は苦痛でした。それでも、だらけずに勉強続けたことが合格の要因だと思っています。反論もありそうですが、公認会計士試験は努力次第で合格できる試験だと思っているので、合格を目指している方は勉強を習慣として毎日やり続けることを意識してください。応援しています！

今後の目標

近い目標としては、私の周りの人に公認会計士という職業を浸透させることです。私は、大学生になるまで公認会計士という言葉を知ることがなく、魅力を知りませんでした。言葉は知っているがどのような業務をしているか知らない人もいます。魅力が多い職業であることを広め、その結果会計士を目指す人が増えることを望んでいます。また、公認会計士は会計・監査のプロフェッショナルということだけでなく、業務が多様でキャリアの道が広いという特徴があります。その特徴を活かして、長期的には一つのことに縛られるのではなく、様々な武器を持ったプロフェッショナルになり、それを存分に発揮して社会に貢献したいです。さらに、会計士の中だけではなく、クライアントからも一目置かれるような会計士になれるよう頑張ります。

夢に向かって努力している学生にメッセージ

私は大学受験で、第1志望の大学には合格できませんでした。ショックを受けましたが、その原因を分析し二度と失敗を繰り返さないように努力をしました。決して才能があるわけではありません。現状を適時見直して、目標達成に少しずつ近づくような泥臭い努力をしてきたつもりです。そのような努力が成功になると思っています。誰にでも失敗があると思いますが、ショックを受けるだけでなく、その失敗も成長だと考え前向きに進んでいってください。

勉強スケジュール

7時	起床
7-9時	朝食、準備、移動
9-12時	大学
12-13時	昼食、移動
13-18時	計算分野に関する勉強(会計学、租税法、経営学)
18-21時	理論分野に関する勉強(会計学、監査論、企業法)
21-22時	夕食、移動
22-24時	理論分野に関する勉強(会計学、監査論、企業法)
24時	就寝(24時から2時まで理論分野に関する勉強をすることも)

※上記は平日のスケジュール。休日は9-12時に計算分野に関して勉強。
※試験直前は平日/休日で一日平均9/12時間、最大12/15時間くらい勉強。

一度は行ってほしい! ふるさとを語る

日本編 vol.39

三重県川越町 電気と自然が調和する川越町

主要都市を支える町

川越町は三重県北部に位置しており、四日市市や名古屋市などの主要都市における重要な交通基盤を築いています。また川越町の近くには伊勢湾があり、そこで行われている漁業も盛んです。特に川越町最大の産業は自動車工業です。三重県ではホンダ、愛知県ではトヨタといった日本を、いや世界を代表する自動車会社があるため、それらの会社にとって重要な部品を作っています。つまり、川越町は交通面だけでなく、産業の面でも大きな貢献をしているのです。川越町は2つの主要都市に囲まれながらも、逆にそれを生かし、都市を支える形で発展していきました。今や川越町は三重県、愛知県どちらにとっても不可欠な交通基盤を築き、自動車産業にも貢献しているため、2つの県にとって必要不可欠な存在といっても過言ではありません。

最大のシンボル テラ46

川越町を象徴する施設として有名なのがテラ46です。テラ46は川越町最大の電力館であり、入館料は無料でありながらも館内では電気の重要性がわかるゲームコーナーや広大な公園があるなど、と

ても充実しています。普段から当たり前のようになっている電気ですが、その電気がどのようにして作られているのか、そしてその電気がどのくらい重要なものか、これらを実感できるため小学生達は学校が終わると駆け足でテラ46に足を運びます。また電気に興味がない人にも楽しめるような施設も充実しています。私が特にオススメする場所はワンダーマシーンです。ワンダーマシンは宇宙船に乗って地球46億年の歴史を振り返るコーナーです。3画面による臨場感溢れる体験をすることができ、興奮すること間違いなしです。

子ども達を楽しませるイベント

川越町では子ども達を楽しませるイベントも充実しています。たとえば毎年7月に開催される小学生が対象のボウリング大会です。大会前に廃品回収があり、回収量に応じて大会の景品が変わります。そのため、多くの小学生がたくさんの家を訪問します。その光景はとて微笑ましいです。また、秋には、子ども達が家々を回りお菓子をもらう「お月見泥棒」やクリスマスになると町内の体育館で有名な映画を鑑賞した後にピンゴ大会が行われます。さらに新年になると笑点でお馴染みの有名な落語家達による



落語会が開かれるため、落語に興味をもつ子ども達も少なくありません。このように、子ども達の思い出として強く残るイベントが多くあるのも川越町の魅力だと私は思います。



川越町最大の電力館テラ46



テラ46で特におすすめのワンダーマシーン



町中の小学生が熱中するボウリング大会

海外編 vol.38

中国(福建省福州市) 長い歴史と人文を誇る福州市

歴史あふれる町

私の故郷は台湾海峡に接し中国南東部にある温暖な町です。人口は中国においても中程度の規模を持つ地域で、国家主席を務める習近平氏が12年間官僚として在任していた都市として、中国国内での存在感も増している都市です。福州市(福建省の省都)に住む人々は寛大で包容力があり、商才も競争力も高いと言われています。そして、こうした港湾都市としての歴史を背景とし、世界へと飛び立って行ったのが福建省の華僑たちです。また、福州市を代表する「三坊七巷」と並び、歴史的な建物を生かしつつ、よりお洒落なエリアとして変身しつつあるのが「上下杭」です。福州を流れる閩江の近くにあり、ゆったりした雰囲気の中、古い街並みとカフェなどが軒を並べ、歴史とモダンが互いを引き立て合う町です。一度来れば、その魅力を実感することができます。

古くから伝わる福州料理

福州料理は歴史が長く、濃厚な南国地方の特色を持っています。主に福州、閩南や閩西の3つの異なる風味の地方料理を組み合わせて作られていま

す。福建料理の主流である福州料理は、山海の珍味を調理することで有名で、料理界では、全国八大料理の一つである福建料理の主体となっています。私は福州料理の中で最も代表的な料理は「番薯丸(さつまいも玉)」だと思っています。薄い黄色の皮と薄味のスープに葱の花が浮いていて、一気に食欲が湧いてきます。あっさりしていて、皮は柔らかい反面、実は歯ごたえがあり、おいしさに加えて新鮮さがあります。番薯丸を食べると小さい頃家族で食事していた思い出がよみがえり、とても幸せになります。ぜひ一度、福州料理を味わってください。

世界文化遺産 福建土楼

土楼とは、北方からの移民(客家)が一族で居住する集合住宅です。外敵が侵入できないように180cm以上の厚い土壁で建てられており、入り口は一つしかありません。そこで、客家の人々は固まって暮らし、複数の一族が一つの土楼をシェアします。家族の数が増えるとすぐ近くに新しい土楼を建てるため、こうした密集している土楼群が形成されます。世界でも類が見ない建築と機能性の高さを評価され、2008年に世界文化遺産に登録されました。現



在の一階部分は観光客向けの特産品などを販売しています。ぜひ一度きてほしいところです。



福州市の三坊七巷エリア



代表的な福州料理 番薯丸



世界遺産に登録された福建土楼



担当教員

経済学部

三富 悠紀

講義名

マーケティング入門
(経営学科専門教育科目)

担当教員

地域政策学部

片岡 美喜

講義名

観光資源論
(地域政策学部専門導入科目)



マーケティングを消費者目線で考え直す

様々なところで「マーケティング」という言葉を聞く機会が増えています。「SNSマーケティング」や「ダイレクトマーケティング」「デジタルマーケティング」など色々ですが、「マーケティング」という言葉について、意外とその意味を知る機会はありません。「マーケティング」とは、単純に言えば、「顧客に買ってもらう(売れる)仕組みを作ること」です。

広告やスーパーなどで実施されている値引きやポイント還元、新製品や製品のリニューアル、商品の価格などは消費者として目にする「マーケティング」の具体例です。日常生活の中で私たちは1人の消費者として、様々な企業の「マーケティング」に触れています。

「マーケティング入門」の講義は、受講した学生が1人の消費者として、自分がこれまで触れてきた企業の「マーケティング」について考え直してみることを目標としています。

一番記憶に残っている広告は何ですか？

身近な「マーケティング」について考えてもらうために、講義の中で様々なお題を出しています。例えば第10回目の講義は「広告」をテーマとしているのですが、受講している学生には毎年「これまであなたが見てきた広告の中で、一番記憶に残っている広告を教えてください」というお題を投げかけています。世の中には広告がたくさんあり、私たちは毎日多くの広告を目にします。ですが、多くの広告の中でも注目するのは

5%程度であると言われています。この問いを通して、企業が消費者に広告を注目してもらうために、どんな工夫を凝らしているのか、企業が広告を通して伝えたいことは何かの2点について考えてもらっています。

この問いへの受講生の回答は様々で、2つほどこの場を借りて紹介させていただきます。

1つ目は、Amazon Prime のモータバイク編というCMです。祖母が若い頃に亡祖父とヘルメットをかぶりながらオートバイの前に立っている写真を見た孫が、元気がなくなってしまった祖母にヘルメットをプレゼントして、オートバイを2人乗りするという感動的なCMです。紹介してくれた学生によれば、感動的なストーリーと共に写真と同じようなヘルメットが見つけれられるほどの品揃えの多さと、注文してすぐに届けられるというAmazon Primeの売りをうまく宣伝していることが記憶に残ったそうです。

2つ目は、SEGAの家庭用ゲーム機ドリームキャストのCMで、湯川専務シリーズというものです。この湯川専務シリーズのCMでは、子役が「セガなんてダサイ」「家に帰ってプレステやろう」と競合する企業の商品名を発言し、自社のことを自虐しています。一般的に広告は自社の製品の魅力を消費者に伝えますが、本物の専務を起用し、自虐をとられることで視聴者に「ドリームキャスト」という自社の新製品に興味を持たせたところが記憶に残ったそうです。

この文章を読んだ方も是非、自分がこれまで見てきた広告の中で一番記憶に残っている広告は何か、そして何故その広告が記憶に残っているかについて考えてみてください。それだけでも「マーケティング」の勉強に繋がっていきます。

講義の進め方(2021年度)

第1回	イントロダクション：マーケティングを学ぶ意味について
第2回	マーケティングにおける考え方
第3回	マーケティング環境の捉え方
第4回	競争構造の分析
第5回	標的市場の選択：STPマーケティング
第6回	製品のマネジメント1：製品に含まれる要素
第7回	製品のマネジメント2：新製品開発
第8回	流通のマネジメント1：流通チャネル
第9回	流通のマネジメント2：小売業と卸売
第10回	プロモーションのマネジメント1：様々な広告
第11回	プロモーションのマネジメント2：セールスプロモーションと人的販売
第12回	価格のマネジメント：価格の決め方
第13回	製品ライフサイクル別のマーケティング戦略
第14回	市場地位別のマーケティング戦略
第15回	まとめ：最近のマーケティング戦略について



旅行の目的、それが観光資源

「観光資源論」は、1・2年生の学生から受講できる観光に関する基礎的な科目として、観光政策学科が設立された2006年から開講している講義です。

本講義の説明をする前に少し考えてほしいのですが、あなたは旅行へ行くとき、何を目当てに出かけるでしょうか。グルメ、温泉、インスタに載っていた素敵な景色…思い浮かべるものは人により様々あることですが、あなたが旅行に出かける「動機」「目当て」の源泉こそが「観光資源」です。

このように観光は、自然・文化・人など、あらゆるものに価値を見出したことで生まれ、観光資源ぬぎには成り立ちません。この講義では、観光を「資源」の側面からとらえ、観光と観光資源に関する基礎的な認識を養い、識者による考え方の相違を理解したうえで、保護と育成の方向性を学びます。

観光資源の保護と活用を学ぶ

特に重視していることは、「観光資源」というものを複眼的にとらえ、その保護と活用のあり方を学んでもらうことです。新型コロナ禍以前、有名な観光地には国内外問わず多くの観光客が集中して「オーバーツーリズム」となり、観光収入がある一方で、交通渋滞や環境問題、騒音やごみ投棄などに悩まされる地域も見られました。観光という産業が成熟し

てゆくなかで、「旅は恥のかきずて」などと言われた時代や、「観光資源」である文化財や自然環境を集客のための「見世物」として扱う時代は終わりました。有名な観光地域も地域の資源をぞんざいに扱うと、来訪者が減少するばかりか、その資源そのものも喪失してゆくことになります。観光資源たる地域資源の保全を図りながら、いかに安全かつ質の高い観光体験が提供できるのかが重要になってきます。

こうした問題に対し、エコツーリズムを含め、その保護と活用を行っている実践例を取り上げ、受講生にも「観光客」として、あるいは将来の「政策立案者」のひとりとして、講義で考えてもらっています。

大人数での受講でも、教員と双方向化したり意見を出しやすいように、オンライン上で意見を出したり、リアルタイムで質問をして回答してもらうツールを利用して受講生の皆さんの理解度を高める工夫をしています。本講義と、オンラインツールを利用してほかの受講生の意見が「見える」ことで、「観光」に対する視野を広げ、自然や文化への深いまなざしを得てほしいと願っています。

地域政策学部で観光を扱う意味として、本講義の受講生にはそれぞれの地域のまだ顕在化されていない「観光資源」を発見してもらうことを大事にしています。現代の観光は、より個人の価値観や経験に寄り添った体験が重視されていると思っています。そのため、「観光資源」となる対象も無数に存在し、地域のなかで発見されていないものも多くあるのではないのでしょうか。将来、受講生が行政や民間で仕事をする際に、観光資源たる地域資源を次代に引き継いでゆけるような仕組みや政策のための基本的な視座を身に付けてほしい。そんなことを願って毎回の講義を行っています。

講義の進め方(2021年度)

第1回	本講義のガイダンス：観光とはなにか
第2回	観光とはなにか1
第3回	観光とはなにか2
第4回	観光資源とはなにか1
第5回	観光資源とはなにか2
第6回	観光の本物性と「観光地化」1
第7回	観光の本物性と「観光地化」2
第8回	自然観光資源の保護と活用1
第9回	自然観光資源の保護と活用2
第10回	文化観光資源の保護と活用1
第11回	文化観光資源の保護と活用2
第12回	世界遺産制度と地域資源の活用
第13回	観光資源概念の拡大：新たな観光価値の創造1
第14回	観光資源概念の拡大：新たな観光価値の創造2
第15回	まとめ(観光資源の開発と活用のこれから)



高経大の ある街、 たかさき

高崎市内のおすすめスポットや、高経大生がよく利用する場所をご紹介します！
今回は、国指定史跡の保渡田古墳群を特集します。

保渡田古墳群

高崎市保渡田町2000-1
TEL：027-373-8880(かみつけの里博物館)

保渡田古墳群とは

榛名山東南麓の井野川上流域にある、3基の前方後円墳の総称です。5世紀後半から6世紀初頭にかけて、二子山古墳、八幡塚古墳、薬師塚古墳の順に造られました。当時の東日本における豪族たちの極めて強い力を示す墓所として、国指定史跡に指定されています。本学からのアクセスは車で約20分、バス(群馬バス)で約30分。

自然を楽しもう！

保渡田古墳群のうち、八幡塚古墳・二子山古墳を中心とする地域は「上毛野はにわの里公園」として整備されているので散歩に最適です。古墳の頂上からは360度の展望が広がり、上毛三山が見渡せます。10月中旬に見頃を迎えるコスモスなど、季節によってさまざまな風景を楽しめます！



⇒ オススメポイント！ ⇐

八幡塚古墳

CMでも話題になった八幡塚古墳は、5世紀後半に築造された大きな前方後円墳です。石と埴輪で装飾され、1500年前の姿が復元された貴重な古墳で、墳丘に登ることもできます。



形象埴輪配列区



八幡塚古墳の前方部(南側)には54体の人物や動物の埴輪が並べられ、当時の儀式や狩猟の様子などの場面を表現しています。みなさんもお気に入りの埴輪を探してみませんか？

かみつけの里博物館

かみつけの里博物館は、榛名山東南麓で出土した5世紀後半(古墳時代)の人物・動物埴輪や当時を再現した模型が展示されている考古博物館です。王と民の経済を支えた水田や畑、人々の暮らしたムラ(地域)や墓など、保渡田古墳群のつくられた頃の世界を楽しみながら学習できます。企画展や「かみつけの里古墳まつり」など、さまざまな体験イベントも開催されています。



かみつけの里博物館から 高経大生に向けたメッセージ

ほかの地域ではあまり見ることができない古墳や貴重な出土品があるので、ぜひ足を運んでほしいです。新型コロナウイルス感染対策を徹底してみなさんをお待ちしております。資料や古墳から見てくる当時のムラの経済や生活様式をテーマに研究してみたいかかでしょうか。



たがけい INFORMATION

各チームからのお知らせ

オープンキャンパスを開催(要事前予約)

今年度は7月に来場型、8月にWeb配信型のオープンキャンパスを実施します。いずれも参加には申込が必要です。パンフレットだけではわからないことをぜひ体験・視聴してください！

- 日時/来場型 7月18日(日)9:00~14:00(定員あり)
Web配信型 8月1日(日)~8月31日(火)
※Web配信期間中は、何度でもコンテンツを視聴することができます。
- イベント内容/学部ガイダンス、学生生活説明、入試説明、就職説明、国際交流説明、模擬授業、ゼミ活動等
※来場型とWeb配信型でイベント内容が異なります。
- その他/詳細は本学のホームページをご確認ください。
- 問合せ先/企画調整室入試チーム 027-344-6265



ボランティア活動を支援します

学生ボランティア活動支援室では、学生の皆さんのボランティア活動への参加を推進するとともに、地域社会から寄せられるボランティア要請に対応し支援と相談を行っています。

支援室ではイベントや外部団体からのボランティア募集の情報を自由に閲覧できるほか、活動をより充実したものにするための講座などのイベントも行っています。まずは、事務棟1階の学生ボランティア活動支援室までお越しください。

令和3年度 活動実績

学生ボランティア登録数	236人(令和3年5月現在)
派遣人数	13人(令和3年5月現在)

悩みに寄り添います

学生相談について

学生生活におけるあらゆる相談を受け付けています。臨床心理士等が、心の不安や人間関係に関する悩みのなどに対して、専門的な視点から助言をします。保護者からのご相談もお受けしています。学生と一緒に、もしくは保護者の方のみでも構いません。個人にかかわる相談内容等の秘密は厳守しますので、安心して相談してください。

※相談は、面談のほか、Web、電話、メールでも行うことができます。

障害学生支援について

障害等の理由により、修学上の支援が必要な学生に対し様々な支援を行っています。本人の状況を考慮し、ノートイクや座席の指定、課題の提出方法の変更など、障害等の特性により対応方法を検討します。

- 問合せ先
保健室 / 027-343-5418 (hoken@tcue.ne.jp)
学生サポートルーム / 027-344-7502 (supportroom@tcue.ac.jp)

ご支援のお願い

本学では、教育環境の整備、学資の貸与や給付、就職活動への支援、課外活動の充実、甚大な災害により被害を受けた学生への特別な支援を目的とした、「高崎経済大学三扇基金」を設置しております。卒業生の皆様、地域の皆様をはじめ、広く高崎経済大学関係者の方々にお力添えをいただければ幸いです。基金の詳細に関しては、本学のホームページをご確認いただくか、担当の経理チームまでお問い合わせください。本基金の趣意をお汲み取りいただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

- 問合せ先
総務グループ経理チーム 027-343-5416

三扇祭は10/29~31に開催予定です

令和3年度の三扇祭は、10月29日から31日までの3日間、開催する予定です。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等によっては変更になる場合があります。

- 問合せ先
教育グループ学生支援チーム 027-344-6262

同窓会からのお知らせ

支部総会は9月以降に開催予定です

今年度の総会を予定する支部は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、9月以降に開催するよう本部から依頼しています。今後、各支部の開催日程等が決まり次第、同窓会ホームページでお知らせいたします。

- 問合せ先
同窓会事務局(学生支援チーム) 027-329-6693



後援会からのお知らせ

令和3年度 支部総会の開催中止について

今年度の支部総会の開催について、6月14日(月)開催の理事会にて協議した結果、コロナ禍においてワクチン接種が進むなかではありますが、なお先行き不透明な状況にあることから、今年度の支部総会は中止することとなりましたので、お知らせします。

なお、保護者向けの個別相談(学生の就職、留学、成績ほか)の機会などを設けることについて、大学と協議、検討しておりますので、詳細が決まり次第、保護者あてに後日お知らせをさせていただきます。

保養所の利用について

市内4か所の保養所と尾瀬地域5か所の山荘を本学在学生在が利用した場合、1人1泊に対し、4,000円の保養所利用助成券を発行しています。

施設名	連絡先
榛名湖温泉 ゆうすげ元湯 (高崎市榛名湖町)	027-374-9211
倉淵川浦温泉 はまゆう山荘 (高崎市倉淵町)	027-378-2333
相間川温泉 ふれあい館 (高崎市倉淵町)	027-378-3834
牛伏ドリームセンター (高崎市吉井町)	027-387-9111
尾瀬地区山荘 (5施設対象)	0278-58-7311

※詳細は大学HPを確認してください。

令和2年度 外国語検定成績優秀者表彰

外国語検定試験を受験して優秀な成績を収めた学生に表彰状と記念品を贈呈しました。令和2年度の該当者は以下の方々です。おめでとうございます。

優秀賞(2級以上)

青木 桜	経済学部4年	中国語
齋藤 さくら	経済学部3年	フランス語

優良賞(3級以上)

高林 勇斗	経済学部3年	中国語
-------	--------	-----

※敬称略。学年は令和2年度のもので。

問合せ先

後援会事務局 027-344-7902

令和2年度 高経TOEIC成績優秀者表彰

TOEIC公開テストで700点以上を獲得した学生に表彰状と記念品を贈呈しました。令和2年度の該当者は以下の方々です。おめでとうございます。

最優秀賞(900-989点)

齋藤 聖高	経済学部4年
奥村 公政	経済学部3年
島添 颯太	経済学部2年
吉田 拓斗	経済学部2年

優秀賞(800-899点)

大久保 憲汰	経済学部4年
阿部 耕太	経済学部3年
有賀 友哉	経済学部3年
留安 純希	経済学部3年
角田川 楓也	地域政策学部3年
鄭 東珠	地域政策学部3年
内川 出雲	経済学部2年
反町 倫太良	経済学部2年
山口 泰輝	経済学部2年
渡邊 喬介	経済学部2年
高木 響人	経済学部1年

ほか2名

優良賞(700-799点)

佐々木 りな	経済学部4年
鈴木 恵至	経済学部4年
高橋 希穂	経済学部4年
角谷 克幸	地域政策学部4年
古川 裕也	経済学部3年
孔 令甜	地域政策学部3年
西尾 優太	地域政策学部3年
近藤 夏音	経済学部2年
数藤 佳乃	経済学部2年
田嶋 紘	経済学部2年
夏目 陸	経済学部2年
野澤 秀一朗	経済学部2年
呉 韓達	地域政策学部2年
栗栖 伶奈	地域政策学部2年

ほか6名

※敬称略。学年は令和2年度のもので。

